

(本発表のお問合せ先)

美術館美術課

広報資料取扱主任：牧野裕二

電話：087-823-1711

【市長定例記者会見】

高松市美術館 特別展「ハッチポッチ 藤枝リュウジの世界」を開催します！



イラストレーター&アートディレクターとして半世紀以上のキャリアを持ち、今なお精力的に制作を続ける藤枝リュウジ(1943-)。1996年、アートディレクションを手がけたパペット番組「ハッチポッチステーション」がNHK教育テレビ(現・Eテレ)で放送開始。ポップで温かみのあるデザインは幅広い年代に親しまれました。はじめての大規模展となる本展では、絵本や装幀、個展作品などのイラストレーション作品と、パペット番組をはじめとしたテレビ・広告などのアートディレクション作品から500点以上を紹介します。

特別展「ハッチポッチ 藤枝リュウジの世界」 HOTCH POTCH: Illustrations and Works of Ryuji Fujieda

主 催：高松市美術館

協 賛：アンデルセン

協 力：藤枝リュウジデザイン室、NHKエデュケーショナル

企画制作：クレヴィス

会 期：2026年7月18日(土)～9月23日(水・祝)

休 館 日：月曜日(ただし、7月20日(月・祝)・9月21日(月・祝)開館、7月21日(火)休館)

開館時間：9:30～17:00(ただし、金曜日、土曜日は19:00閉館／入室は閉館30分前まで)

入 場 料：【一般】1,200円(960円)、【大学生】600円(480円)、【高校生以下】無料

※()内は前売、20名以上の団体料金

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料

※前売券は、高松市美術館1階受付、高松市役所生協、ゆめタウン高松サービスカウンター、宮脇書店本店及び南本店にて7月17日(金)まで販売(詳細な販売開始時期は各店舗へお問い合わせください。)

その他：広報用画像の提供については、詳細資料を参照

添付資料：A4 チラシ

詳細資料

リンク：https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/museum/takamatsu/event/exhibitions/exhibition_2026/exhibition_2026/ex_20260718.html



Illustrations and Works of Ryuji Fujieda



HATCH POTCH

ハッチポッチ 藤枝リュウジの世界

2026
7.18 | 土 |
-9.23 | 水・祝 |



休館日

月曜日 (ただし、7月20日(月・祝)・9月21日(月・祝)開館、7月21日(火)休館)

開館時間

9:30~17:00 (ただし、金・土曜日は19:00閉館/入室は閉館30分前まで)

観覧料

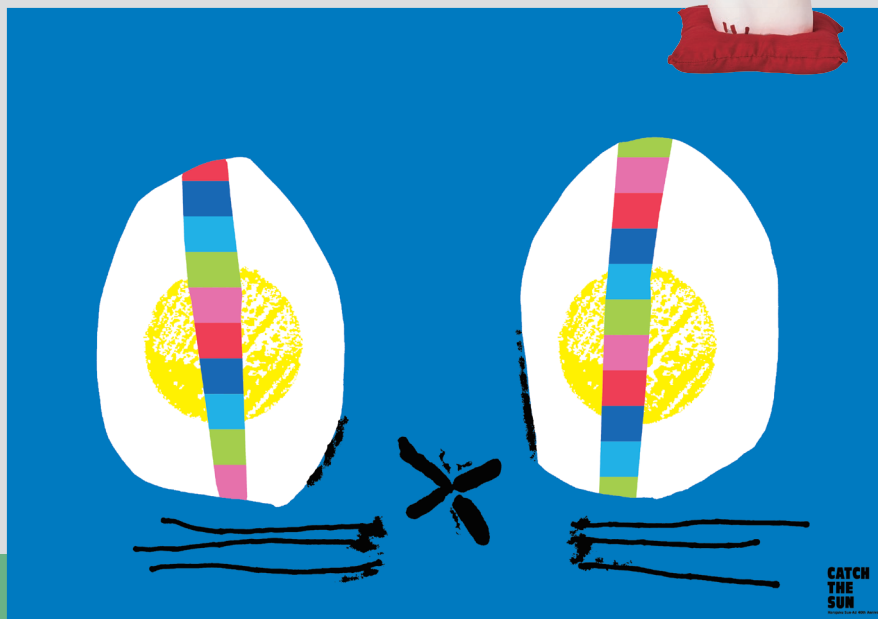
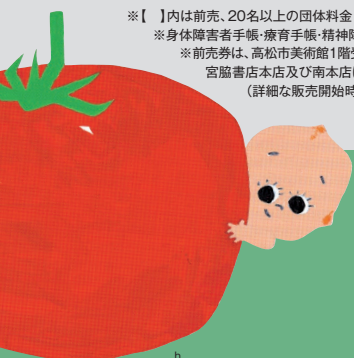
一般1,200円[960円]、大学生600円[480円]、高校生以下無料

※【 】内は前売、20名以上の団体料金

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料

※前売券は、高松市美術館1階受付、高松市役所生協、ゆめタウン高松サービスカウンター、宮脇書店本店及び南本店にて7月17日(金)まで販売

(詳細な販売開始時期は各店舗へお問い合わせください。)



TAKAMATSU ART MUSEUM 高松市美術館

主催:高松市美術館 協賛:アンデルセン

協力:藤枝リュウジデザイン室、NHKエデュケーショナル

企画制作:クレヴィス

HOTCH POTCH

ハッチポッチ 藤枝リュウジの世界

イラストレーター&アートディレクターとして半世紀以上のキャリアを持ち、今なお精力的に制作を続ける藤枝リュウジ(1943-)。絵本、雑誌や本の装幀をはじめ、広告・テレビのアートディレクションなど、その活躍は多岐にわたります。1996年、アートディレクションを手がけたパペット番組「ハッチポッチステーション」がNHK教育テレビ(現・Eテレ)で放送開始。ポップで温かみのあるデザインは幅広い年代に親しまれ、その後「クイントット」「フックブックロー」「コレナンデ商会」と続く人気シリーズとなりました。また、1987年から毎年のように開催している、東京「HB Gallery」での個展は30回以上にのぼり、継続して新作イラストレーションを発表。藤枝リュウジの世界は広がり続けています。



「ハッチポッチステーション カレンダー 2001」より

本展は、絵本や装幀、個展作品などのイラストレーション作品と、パペット番組をはじめとしたテレビ・広告などのアートディレクション作品から500点以上を紹介する、はじめての大規模展覧会です。愉しげな音色が聞こえてくるような、藤枝リュウジの「ハッチポッチ」な世界を、ぜひお楽しみください。

***ハッチポッチ=hotch potch=ごった煮**



「第3回東京イラストレーターズ・ソサエティ展」出品作品 ポスター 1992



高松市美術館
TAKAMATSU ART MUSEUM

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4 Tel. 087-823-1711
www.city.takamatsu.kagawa.jp/museum/takamatsu/

高松市美術館SNS
ぜひご覧ください



【交通のご案内】

- ・JR : 高松駅下車、徒歩約15分
- ・ことでん : 瓦町駅または片原町駅下車、徒歩約10分
- ・路線バス : 紺屋町または丸亀町参番街下車、徒歩約3分
- ・高速バス : 県庁前下車、徒歩約8分
- ・空港リムジンバス : 兵庫町下車、徒歩約4分
- ・駐車場 : 美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車約144台収容)

*駐車場の混雑状況については「ど駐車場ナビ高松」で確認いただけます。

同時開催

コレクション展2

7月4日(土)～9月27日(日)

会場=1階常設展示室 *「藤枝リュウジの世界」展観覧券でご覧いただけます。

溝淵珠能展

7月28日(火)～9月23日(水・祝)

会場=ランチギャラリー(高松丸亀町商店街「しごとプラザ」ショーウィンドー)

次回特別展

「動く!展-光と音と運動の芸術」

10月10日(土)～11月29日(日)

1.WORKS 藤枝さんの仕事



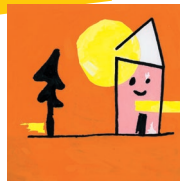
ボクニミニ こどもための100冊 2021・文化通信社



3.ILLUSTRATIONS 藤枝さんのイラストレーション



「WHAT IS THIS?」出品作品 2017



TIS 企画展 「178人のイラストレーターが描くスマイル」 出品作品 2011

関連イベント

お問い合わせ・お申込みは
高松市美術館(087-823-1711)まで

藤枝さんのサイン会

8月23日(日) 15:30～16:30

会場=1階エントランスホール

定員=70名(当日先着)

*当日10:00より1階受付にて整理券を配布

*本展図録をご購入の上、お越しください。

アリ & アキラ YOU GOTTA コンサート

8月23日(日) 18:00～(1時間程度)(開場17:30)

出演=宮川彬良さん、宮川安利さん

会場=1階エントランスホール

定員=200名(事前申込制・抽選)

入場料=2,000円+本展観覧券の提示

(ただし、高校生以下は1,000円)

申込方法=7月18日(土)～7月31日(金)の間に、
当館HP内の「アリ&アキラ コンサート申込フォーム」
より2名様まで申込可。

エントランス・ミニコンサート

「『ゆうがたクイントット』音楽箱
- you gotta many friends in your life -」

8月15日(土) 13:00～15:00

出演=香川大学ウィンド・アンサンブル

協力=香川大学 監修=青山夕夏

会場=1階エントランスホール

*無料・申込不要

ギャラリートーク

・学芸員 7月18日(土)・8月22日(土) 14:00～

・ボランティアcivi 会期中の日曜・祝日 各14:00～

会場=2階展示室

*要観覧券・申込不要

美術館の日

8月1日(土)

当館の誕生日をお祝いし、どなたも観覧料無料となります。

ふらっとアート「かんたんパペットをつくろう」

紙や布を使って、ユニークなパペットを作ります。

会期中いつでも

会場=中2階「こども+(プラス)」

*無料・申込不要



その他

要申込・詳細は当館ホームページを御覧ください

夏休みワークショップ

音の鳴る果物をつくろう

8月8日(土)【午前】10:30～12:00【午後】14:00～15:30

講師=上野あづさ(美術家)

対象=午前・午後 各20人(4歳～小学6年生) *抽選

*小学2年生以下は保護者同伴のこと。

参加費=600円(受講料500円+材料費100円)

クレヨン・スクラッチで描こう

8月23日(日)【午前】10:00～11:30【午後】14:00～15:30

講師=うにのれおな(イラストレーター)

対象=午前・午後 各20人(5歳～小学6年生) *抽選

*小学2年生以下は保護者同伴のこと。

参加費=500円

おともこどもも図工時間

ぼくらのペーパーテント村

8月9日(日) 10:00～12:00

講師=当館学芸員、高松市美術館ボランティアcivi

対象=20人(小学3年生から大人まで) *抽選・無料

影絵劇に挑戦!

7月25日(土)・26日(日) 10:00～16:00 *両日参加のこと

講師=河野美恵子(人形劇団「ドリーム」)

対象=20人(小学1年生から大人まで) *抽選

参加費=1000円(受講料500円+材料費500円)

大人のためのアートで遊ぼう!

カードゲームなどをしながらアートを楽しみます。

9月12日(土) 13:30～15:00

場所=3階講座室他 講師=当館学芸員

定員=8名程度(電話にて受付順) *無料



「トッポさんの散歩道」出品作品 2018

1章 藤枝さんの仕事 WORKS

藤枝リュウジは1968年に東京藝術大学工芸科を卒業し、広告制作会社サン・アド入社、その後、フリーランスを経て、1982年に藤枝リュウジデザイン室を主宰しました。半世紀以上のキャリアのなかで、藤枝がほかの作家・著名人や企業と関わりながら手掛けた作品は多岐にわたります。この章では絵本、本の装幀や雑誌、ポスターやCMなどの広告、パッケージやプロダクトなどを紹介します。



『ぞうからかうぞ』1992
リブロ／2003 BL出版

上から読んでも下から読んでも同じ言葉「回文」の絵本。1ページに回文1つとイラスト1つで、言葉の面白さとイラストの面白さが楽しめる。文は石津ちひろさん、絵を藤枝が手掛けた。



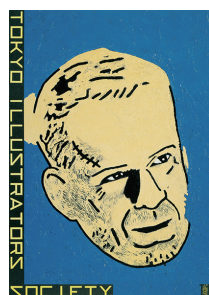
ボクニキミニ こどもの
ための100冊
2021- 文化通信社

2021年から継続の著名人によるオススメ絵本紹介プロジェクト。キャラクターデザインも担当。本の森にくらすモーリーがナビゲーターとなり、ボクニもキミニも読んでほしい絵本を幅広く紹介する。毎年書店でキャンペーンを展開。



『キューピーちゃんの
やさいばたけでかくれん
ぼ』2012 キューピー/
フレーベル館

食育のため幼稚園・保育園に配られた、開くと左右80センチもある大型絵本。藤枝曰く、この仕事はとても緊張したそうで、無地の白い絵本で丁寧にラフを作ることから始めた。文は石津ちひろさん、アートディレクションは、長く仕事を共にする副田高行さん。



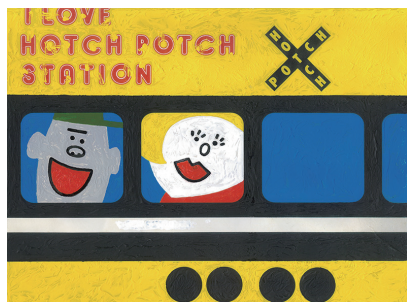
「第3回東京イラストレータ
ーズ・ソサエティ展」出品作品
ポスター 1992

かつて藤枝が参加していた東京イラストレーターズ・ソサエティ(TIS)が主催した企画展への出品作品。ブルース・ウィリスの似顔絵は藤枝自身も気に入っており、このポスター

は1994年トリエンナーレトヤマ銅賞を受賞した。

2章 藤枝さんとこども番組 PUPPET SHOW

1996年から2022年までNHK Eテレ(教育テレビ)で放送されたパペット番組シリーズでの藤枝の仕事は、番組のセットやキャラクター、ロゴなどのビジュアルイメージを作ることでした。この章では、番組に登場したポスターやアニメーションなどの原画作品を中心に紹介します。番組に登場したパペット18体も展示します。おなじみのオープニングテーマ上映とともに楽しみください。「コレナンデ商会」キャラクター誕生に至るアイディア・スケッチも必見です。



「ハッチポッチステーションカレンダー2001」より

出演にグッチ裕三さんを迎え、洋楽オマージュ楽曲などのエンターテインメント・ショーとして始まった番組「ハッチポッチステーション」。滅多に電車の来ないどこかの駅が舞台。こどもよりむしろ、おとなが楽しめるパロディが豊富で、幅広い層に親しまれる人気番組であった。



©NHK

ジャーニー 「ハッチポッチステーション」パペット

どこかの国のどこかにある駅、ハッチポッチステーションのただひとりの駅員さんであり、車掌さん。なんでも一生懸命にとりくむがんばり屋だけれど失敗ばかりしている人気者。



©NHK

アキラ 「クインテット」パペット

パペット番組の第2弾「クインテット」は、作曲家の宮川彬良さんを迎え、上質なクラシック曲を親しみやすくアレンジし、こどもたちに音楽の楽しさと素晴らしさを伝えたクラシック音楽バラエティー。アキラは作曲家・ピアニスト・指揮者・コンサートマスター。

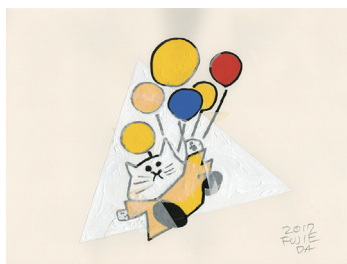
3章 藤枝さんのイラストレーション ILLUSTRATIONS

1987年から東京の「HB Gallery」でほぼ毎年、開催している個展は30回以上を数えます。個展の開催はクライアントのある仕事とは異なり、藤枝にとって純粋な「描く喜び」が広がったプライベートワークと言えます。この章では、これまで個展会場以外では目にすることのできなかったイラストレーション作品と、本展のために描き下ろした新作イラストレーション作品をご覧ください。



TIS企画展 「178人のイラストレーターが描くスマイル」 出品作品 2011

東京イラストレーターズ・ソサエティ (TIS) の17回目の展覧会テーマは「スマイル」。178人の作家が30cm×30cmの正方形に描き下ろしを出品しました。藤枝はじめ、南伸坊、荒井良二、安西水丸、宇野亜喜良、田島征三、唐仁原教久、和田誠などが参加しています。



「WHAT IS THIS?» 出品作品 2017

藤枝は、東京・表参道にあるHBギャラリー主宰の唐仁原教久さんに声をかけられ、1987年に初個展を開催。以降、ほぼ毎年のように同ギャラリーで個展を開催し、新作を発表しています。本作は、2017年の個展「WHAT IS THIS?»の出品作品。



ジャーニー、ダイヤ、 トランク （「ハッチポッチステーション」より）2024

本展のための描き下ろしイラストレーション作品。このほか「クインテット」「フックブックロー」「コレナンデ商会」それぞれの描き下ろし作品も展示。

□ 藤枝リュウジ FUJIEDA RYUJI

1943年東京都生まれ。1968年東京藝術大学工芸科卒業。同年、広告制作会社サン・アド入社。72年退社後、フリーランスを経て藤枝リュウジデザイン室主宰。1994年世界ポスタートリエンナーレトヤマ銅賞受賞。NHK Eテレ（教育テレビ）ではパペット番組4タイトルのアートディレクションを四半世紀にわたり手がけた。絵本・児童書の仕事に『ありんこりん』（教育画劇）『ぞうからかうぞ』『よるくまくるよ』（BL出版）や「キューピーちゃん食育絵本シリーズ」（キューピー／フレーベル館）などがある。JAGDA（日本グラフィックデザイン協会）会員。

関連イベント

藤枝さんのサイン会

8月23日(日)15:30～16:30

会場＝1階エントランスホール

定員＝70名(当日先着)

＊当日10:00より1階受付にて整理券を配布。

＊本展図録をご購入の上、お越しく下さい。

エントランス・ミニコンサート

『『ゆうがたクインテット』音楽箱

—you gotta many friends in your life—」

8月15日(土)13:00～15:00

出演＝香川大学ウィンド・アンサンブル

協力＝香川大学 監修＝青山夕夏

会場＝1階エントランスホール ＊無料・申込不要

美術館の日

8月1日(土)

当館の誕生日をお祝いし、どなたも観覧料無料となります。

アリ&アキラ YOU GOTTA コンサート

8月23日(日)18:00～(1時間程度)(開場17:30)

出演＝宮川彬良さん、宮川安利さん

会場＝1階エントランスホール

定員＝200名(事前申込制・抽選)

入場料＝2,000円＋本展観覧券の提示

(ただし、高校生以下は1,000円)

申込方法＝7月18日(土)～7月31日(金)の間に、当館HP内の「アリ&アキラ コンサート申込フォーム」より2名様まで申込可。

ギャラリートーク

・学芸員

7月18日(土)・8月22日(土) 各14:00～

・ボランティアcivi

会期中の日曜・祝日 各14:00～

会場＝2階展示室 ＊要観覧券・申込不要

ふらっとアート

「かんたんパペットをつくろう」

会期中いつでも(予約不要、無料)

会場＝中2階「こども＋(プラス)」

＊無料・申込不要

紙や布を使って、ユニークなパペットをつくります。



◎広報画像の提供について

- ・当プレスリリース掲載の画像は、「2章 藤枝さんとこども番組 PUPPET SHOW」に掲載の画像を除き、展覧会広報用に提供可能です。
- ・画像の提供を希望される場合は、お問合せ先までご連絡ください。
- ・掲載の際は、画像横に記載しているキャプション及びクレジットの記載をお願いします。
- ・本資料からの画像等の転用はご遠慮ください。
- ・使用後、画像データは速やかに破棄してください。画像データの保存および第三者への提供は禁止します。
- ・トリミング、部分使用、文字乗せ、色調変更、二次使用は禁止します。
- ・画像を使用して記事等を掲載される場合は、事前に画像及びテキストの確認ができる原稿を御提出ください。(確認には1週間程度を見込んでおります。)

(本発表のお問い合わせ先)
行政改革推進室
広報資料取扱副主任： 泉川 委亮
電話 087-839-2160



【市長定例記者会見】執務時間の見直しについて

【概要】

高松市では、職員の働き方改革や市民サービスの向上を目的として、令和9年1月より執務時間を見直します。まずは、試行として、窓口対応時間を朝夕30分ずつ、合計1時間短縮することで、業務の効率化を図るとともに、マンパワー不足への対応を進めます。

【背景】

●働き方改革の推進

育児休業取得率の増加やメンタル休暇取得者の増加に伴い、現場のマンパワー不足が顕在化しています。

●人口減少・少子超高齢化の進展に伴う労働力不足

職員の人員確保が困難になり、これまでの行政サービスの維持が困難になることが予想されます。

●市民サービスの維持・向上

短縮した時間により、職員が業務の見直しや新規課題への対応を行う時間を確保し、市民サービスの更なる向上に努めます。

【変更内容】

窓口対応時間

現行：8:30～17:00 ➡ 9:00～16:30

電話対応時間

現行：8:30～17:00 ➡ 変更なし(8:30～17:00)

対象施設

本庁舎、防災合同庁舎、総合センター、支所・出張所等(一部施設を除く)



【試行期間】

令和9年1月～令和10年度中(予定)

令和9年
1月開始

※市民の皆様への影響や業務の状況を検証し、電話対応時間の見直しも含めて本格実施とする予定です。